

社会的インパクトセミナー2017 開催要項

1. セミナー名 社会的インパクト評価の普及に向けて ―実践を通じての課題と今後の展望―
2. 目 的 昨年12月休眠預金活用法が国会で可決され、毎年700億円ともいわれる休眠預金の一部が、社会的課題の解決に充当されるとともに、評価が義務づけられることになりました。また、事業による短期、長期の変化を含め、社会的、環境的な「アウトカム（成果）」を測定する社会的インパクト評価への関心が高まっています。このセミナーでは、平成28年度内閣府委託「社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査」でモデルとなった社会的企業から、実践を通じて得られた知見をご報告して頂くとともに、社会的インパクト評価の仕組みや今後の展望について、第一線でご活躍中の研究者に整理して頂きます。
3. 主 催／呼びかけ人 会津大学短期大学部講師 青木孝弘（公財福島県学術教育振興財団研究助成事業）
4. 日 時 平成29年7月8日（土）14：00～16：00
13：45 開場、受付開始
14：00 開会、趣旨説明
14：10 実践報告
15：00 論点解説
15：20 ディスカッション
16：00 閉会、個別相談
5. 会 場 コラッセふくしま 403 会議室 （福島市三河南町1番20号 コラッセふくしま4F）
6. 講 師 馬場英朗 氏 関西大学商学部教授、公認会計士
平成27年度内閣府共助社会づくり懇談会社会的インパクト評価検討ワーキングメンバー
2013年度国際公会計学会学会賞受賞、第12回日本NPO学会賞受賞

今野純太郎氏 認定特定非営利活動法人Switch 事務局長
平成28年度内閣府委託「社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査」モデル企業
7. 対 象 CSRに関心を持つ企業関係者、中間支援組織、行政など 20名程度
8. 参加費 無料
9. 申込方法 平成29年7月5日（水）までに、FAXかメール（aokitaka@jc.u-aizu.ac.jp）にて。
10. その他 本セミナーの開催にあたり、岩崎大樹氏（県中エリア）と佐藤達則氏（県北エリア）にご協力を頂いております。

参加申込欄（参加をご希望の方は、このまま切り取らずにFAXしてください。）

FAX: 0242-37-2412（公立大学法人会津大学短期大学部 青木宛）

所 属			
氏 名		氏 名	

*頂いた個人情報、本事業以外には一切使用いたしません。